

「電力ひっ迫に係る一都三県共同メッセージ」に係る神奈川県知事コメント

- 本日、埼玉県、千葉県及び東京都と共同で「電力ひっ迫に係る一都三県共同メッセージ」を発出しましたが、このことに関し、神奈川県知事として一言申し上げます。
- 経済産業省による電力需給見通しでは、本年3月に発生した福島県沖の地震で一部の火力発電所が損傷したことから、東北・東京・中部エリアにおいて、暑さが厳しい本年7月に電力がひっ迫すると予想しています。
- こうした状況に対し、国は電力会社に休止中の発電所の稼働を呼び掛ける予定としていますが、併せて、国民生活や経済活動に支障のない範囲において、できる限りの節電の協力を求めています。
- 今回の「一都三県共同メッセージ」では、エアコン・冷蔵庫の設定温度を調節することや省エネ家電に買い替えること、特に電力がひっ迫する午後の時間帯での節電などを呼び掛けています。
- こうした一人ひとりの行動の積み重ねが、首都圏全体の電力ひっ迫を回避することにつながりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。